

令和3年度新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金事業一覧(実施状況及び効果検証)

N.º	実施計画No.	交付対象事業の名称	担当課	事業の概要 ①目的・効果 ②交付金を充当した経費の内容 ③事業の対象(交付対象者、対象施設等)	事業始期	事業終期	総事業費 (円)	交付金充当額 (円)	実施状況	効果検証
1	1、6	地域応援シルバー商品券配布事業	総務課	①新型コロナウイルス感染防止の外出自粛要請等によって低下している高齢者の活力の向上及び商店等の活性化のため、ワクチン優先接種期間が終了する町内の高齢者に対して、地域応援シルバー商品券を配布する。 ②商品券換金分 10,000円/人×10,000人 事務費分 2,664,000円 ③65歳以上の高齢者	R3.7.8	R4.3.24	96,841,000	80,339,000	送付冊数:9,710冊(97,100,000円) 換金額:94,177,000円 換金率:97.0%	商品券の配付により、約9千4百万円が町内の取扱店にて消費され、高齢者の活力の向上及び商店等の活性化に繋がった。
2	2	指定管理者支援事業	生涯学習課	①コロナ禍において、感染予防対策に配慮しながら管理運営業務を継続している指定管理者に対して、支援を行うことにより、町の公の施設として円滑な管理運営を継続するもの。 ②支援額 6,169,000円 ③榑福岡カホスイミングスクール(町民プール)	R3.5.21	R3.10.28	6,168,589	6,168,589	支援額:6,168,589円	苅田町町民温水プールを継続して運営することができ、町民等の健康増進に繋がった。
3	3	電子図書館システム導入事業	生涯学習課	①感染対策の強化のため、オンラインで図書の貸出・利用ができる電子図書館システムを導入する。 ②電子書籍利用料 5,830,000円 ③苅田町立図書館	R3.6.6	R4.3.31	5,767,499	5,767,499	令和3年8月2日から令和4年3月31日までの電子図書貸出数 28,046冊	電子図書館の導入により、来館することなく電子書籍を借りることが可能となり、3密回避や接触機会の低減に繋がった。
4	4	ICT教材を活用した学習支援事業	教育総務課	①コロナ禍において、小中学校児童生徒がオンライン学習等においてもタブレットを有効に活用できるように、授業支援システム、フィルタリングソフト及びドリルソフトを導入し、環境整備を行う。 ②授業支援システム及びフィルタリングソフトライセンス一式 3,770,800円、ドリルソフト 593,900円 ③苅田町立小中学校(小学校6校、中学校2校)	R3.5.13	R4.3.31	4,364,700	4,364,700	授業支援システム及びフィルタリングソフト、タブレットドリルソフト(算数・数学)の導入・活用	1人1台のタブレット端末を効果的に活用するために学習支援ソフトを導入し、感染症発生時や感染症拡大のリスクがある際にオンライン学習やオンライン配信での学校活動を行った。また、フィルタリングソフト及びドリルソフトの導入し、校内及び家庭内での個別学習への支援を行い、コロナ禍においても効率的に学習を進める事ができた。
5	5	スクール・サポート・スタッフ配置事業	教育総務課	①感染対策の強化のため、小中学校の消毒や換気業務に従事するスタッフを配置する。 ②報酬 2,667,404円 費用弁償 202,784円 ③苅田町立小中学校(小学校6校、中学校2校)	R3.6.3	R4.3.18	2,760,446	1,845,212	スクールサポートスタッフ配置校: 8校(小学校6校、中学校2校)	教室内の換気や消毒作業等により、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に繋がった。